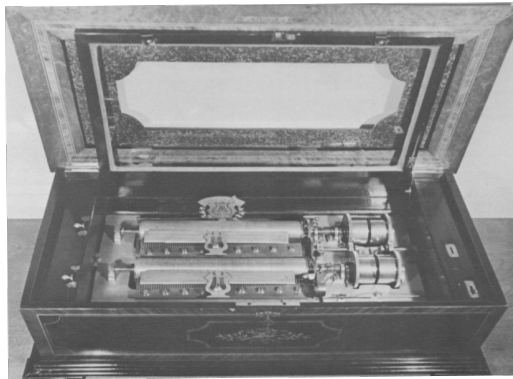


〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園4番町7-1
TEL. 0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX. 0798-72-0110
<http://www.orgel-horie.or.jp>/E-mail info@orgel-horie.or.jp

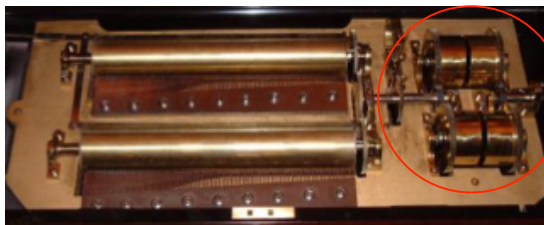
シリンダー・シリーズ 8



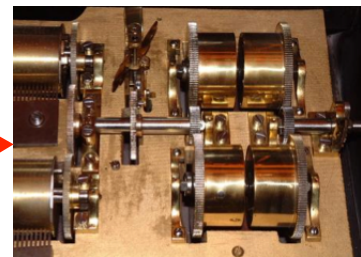
デュプレックス・シリンダー Duplex Cylinder

メーカー 不詳
製造年 不詳
原産国 スイス
7cm×41.2cm(直径×長さ)
H34.5×W91×D52

Q. David Bowers 著「Encyclopedia of Automatic Musical Instruments」P42



2本のシリンダーが並んでいます



4つのゼンマイの力が
2本のシリンダーに均等に伝わります。

このオルゴールには、2つのシリンダーが備えつけてあります。2つのシリンダーは同時に回転し、ダブル演奏を行います。それぞれのシリンダーは全く同じ造りで、したがって全く同じ演奏を同時に行いますが、1本ではなく2本で音を奏でることにより、深く広がりのある演奏が可能となります。また、2本のシリンダーを同時に回転させるということは、それだけ多くの力が必要になるということです。そこで、このオルゴールではシリンダーを動かす動力源のゼンマイが4つも使われており、この4つのゼンマイの力が、2本のシリンダーに均等に伝わるよう設計されています。このような特徴を持つオルゴールは、一般的にデュプレックス・シリンダーと呼ばれ、また写真のように、2本のシリンダーを前後に並べるデュプレックス・シリンダーは、パラレル・デュプレックスと称されます。

デュプレックス・シリンダーは、1887年にアルフレッド・ジュノーによって特許が取得された方式です。元々は、シリンダー・オルゴールの大型化にともなって、長く大きくなった1本のシリンダーを、2本のシリンダーに分割しようという試みから生まれた方式であると言われています。しかし、2本のシリンダーを同時に回転させるためには、両シリンダーのスタートのタイミングを合わせるなど、複雑で高度な技術が必要とされ、また長い1本のシリンダーでも特に不都合は無いことから、なぜこのような方式が採用されたのかは不明です。

通常プログラム

12月 クリスマスプログラム

讃美歌やオラトリオなど
クリスマスにふさわしい演奏を
お楽しみ頂きます。

毎週木曜～日曜（祝日）

① 10：30

② 13：00

③ 15：00

* 20名様以上の団体の方は事前予約で
火曜水曜も開館致します。

もっと楽しみたい方は。。

★クリスマスコンサート★

12月22日(日) 23日(月祝)
午後2時より

ヴァイオリンの生演奏による
クリスマスコンサートを開催致します

ヴァイオリニスト 藪田 ひでみ

オルゴール博物館ニュース

秋の庭園公開中の毎日曜日
11月10日(日)17日(日)24日(日)
午後2時より

オランダの伝統菓子ストロープワッフルの
紹介と手焼き実演を行いました。

秋のお庭で
多くのお客様にストロープワッフルを
ご試食して頂きました。

